都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	国際理解
科目	(Subject)	国際関係
担当者	(Subject Teacher)	髙橋和志、橋場雄希
学年･クラス	(Grade･Class)	3学年（A組～F組）
単位数	(Number of units)	2
使用教科書	(Text Books)	2025ズームアップ政治・経済資料（実教出版）
校外学習	(Field trip)	必要に応じて実施

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【 知　識　及　び　技　能 】 (Knowledge and Skills)
・現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
・現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
・よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
国際社会の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，政治・経済的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	国際社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい国際社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted hours 配当時数
1学期 (1st semester)	日本と世界の結び付き 国家とは何か リアリズムとリベラリズム 集団安全保障について 国際連盟と国際連合 国際連合とその動 【知識及び技能】 国際連合の発足とその主要な機構、およびさまざまな専門的な国際機関について知識をもつ。 【思考力、判断力、表現力等】 国際社会が直面する課題を解決するために、国際連合などが互いに連携しながら協力していくことが大切なことを理解する思考、表現、判断力をもつ。 【学びに向かう力、人間性等】 人権、国家主権、領土などに関する現在の課題と背景について理解できるとともに、その解決に向けた取組について主体的に説明できる能力をもつ。	・指導事項 日本と世界の結び付き 国家とは何か リアリズムとリベラリズム 集団安全保障について 国際連盟と国際連合 国際連合とその動き ・教材 教科書　プリント 等	❶【知識・技能】 国際連合の発足とその主要な機構、およびさまざまな専門的な国際機関について知識をもっている。 ❷【思考・判断・表現】 国際社会が直面する課題を解決するために、国際連合などが互いに連携しながら協力していくことが大切なことを理解する思考、表現、判断力を有している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 人権、国家主権、領土などに関する現在の課題と背景について理解できるとともに、その解決に向けた取組について主体的に説明できる。	○	○	○	16
	定期考査 Examination			○	○	○	1
	第二次世界大戦後の国際社会 ゲーム理論 核廃絶と核抑止 相互確証破壊システム ユダヤ教、キリスト教と国際関係 イスラム、仏教と国際関係 【知識及び技能】 パレスチナ問題やパクス・アメリカーナの考えをユダヤ教やキリスト教の教義から考察する知識・技能を有する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際平和及び国際協力や国際協調を推進していくことが、国際政治の安定や世界経済の発展につながることに気付くための思考力・判断力とその表現力を有する。 【学びに向かう力、人間性等】 兵器の開発・配備が国際社会に及ぼす影響や国連を中心とする軍縮への取組について主体的に理解する。	・指導事項 第二次世界大戦後の国際社会 ゲーム理論 核廃絶と核抑止 相互確証破壊システム ユダヤ教、キリスト教と国際関係 イスラム、仏教と国際関係 ・教材 教科書　プリント 等	❶【知識・技能】 パレスチナ問題やパクス・アメリカーナの考えをユダヤ教やキリスト教の教義から考察する知識・技能を有している。 ❷【思考・判断・表現】 国際平和及び国際協力や国際協調を推進していくことが、国際政治の安定や世界経済の発展につながることに気付くための思考力・判断力とその表現力を有している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 兵器の開発・配備が国際社会に及ぼす影響や国連を中心とする軍縮への取組について主体的に理解している。	○	○	○	18
	定期考査 Examination			○	○	○	1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当 時数
2学期（2nd semester）	戦争と人権 多文化主義政策 貧困問題を考える 南北問題と南南問題 後発発展途上国が抱える問題 【知識及び技能】 先進国との経済格差が拡大するとともに、発展途上国間においても経済的格差が広がりつつあることを知識として修得する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際的な自由貿易体制を維持・発展させることが世界経済の重要課題であることについて思考し、判断・表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 国家間や地域間などに存在する様々な問題や矛盾を解決することが、それぞれの社会を維持、発展させることになることについて主体的に理解に努める。	・指導事項 戦争と人権 多文化主義政策 貧困問題を考える 南北問題と南南問題 後発発展途上国が抱える問題 ・教材 教科書　プリント 等	❶【知識・技能】 先進国との経済格差が拡大するとともに、発展途上国間においても経済的格差が広がりつつあることを知識として修得できている。 ❷【思考・判断・表現】 国際的な自由貿易体制を維持・発展させることが世界経済の重要課題であることについて思考し、判断・表現できる。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 国家間や地域間などに存在する様々な問題や矛盾を解決することが、それぞれの社会を維持、発展させることになることについて理解している。	○	○	○	18
	定期考査 Examination			○	○	○	1
	ＯＤＡとその課題 貿易のメカニズム 自由貿易と保護貿易 リカードと比較優位説 ＩＭＦ－ＧＡＴＴ体制 【知識及び技能】 世界貿易機関(WTO)や国際通貨基金（IMF）などの国際経済機関が果たしている役割や課題などを知識として持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 国際的な自由貿易体制を維持・発展させることが世界経済の重要課題であることについて自分なりに思考し表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 各国が相対的に安価な財の生産に特化し自由に貿易を行うことが、それぞれの国に利益がもたらすという比較優位の考え方を主体的に理解する。	・指導事項 ＯＤＡとその課題 貿易のメカニズム 自由貿易と保護貿易 リカードと比較優位説 ＩＭＦ－ＧＡＴＴ体制 ・教材 教科書　プリント 等	❶【知識・技能】 世界貿易機関(WTO)や国際通貨基金（IMF）などの国際経済機関が果たしている役割や課題などを知識として持っている。 ❷【思考・判断・表現】 国際的な自由貿易体制を維持・発展させることが世界経済の重要課題であることについて自分なりに思考し表現する。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 各国が相対的に安価な財の生産に特化し自由に貿易を行うことが、それぞれの国に利益がもたらすという比較優位の考え方を主体的に理解している。	○	○	○	16
	定期考査 Examination			○	○	○	1
3学期（3rd semester）	世界的な課題 【知識及び技能】 持続可能な社会の形成に主体的に参画する意欲にふさわしい知識・技能をもつ。 【思考力、判断力、表現力等】 持続可能な社会においての世界的な諸課題を探究できる思考力・表現力・判断力をもつ。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な社会の形成に主体的に参画する意欲をもつ。	・指導事項 世界的な課題 ・教材 教科書　プリント 等	❶【知識・技能】 持続可能な社会の形成に主体的に参画する意欲にふさわしい知識・技能をもっている。 ❷【思考・判断・表現】 持続可能な社会においての世界的な諸課題を探究できる思考力・表現力・判断力を活用できる。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会の形成に主体的に参画する態度をもっている。	○	○	○	3
	定期考査 Examination			○	○	○	1

総授業時数 Total hours	76